

み

未来の就労自立に

役立つ「SDP」実践

宇部西高校の 通級指導事例



週時程外で指導を行う徳山高校鹿野分校や山口高校定時制と異なり、週時程に位置づけられた選択科目の1つとして、週2時間の自立活動「SDP」を実施しています。

「SDP」とは「Social skills」「Self-help skills」の頭文字のS、「Development」のD、「Program」のPを合わせたものです。

内容は、行動のふり返りや人との関わり方についてSST（ソーシャルスキルトレーニング）を行うとともに、職場体験を夏季休業中に実施し、その事前・事後の指導を通して、就労への心構えやスキルを身に

つけるように進めています。左写真は、職場体験後の報告会の様子です。

